

豊田 PCB 廃棄物処理施設の運転再開について

平成 22 年 12 月 10 日付け豊田市からの指導を受け、当社では、平成 23 年の年始から豊田事業所施設の運転を停止し、「豊田事業所再生計画」に基づく総点検を実施してきました。

このたび、再生計画に基づく総点検の実施状況等について、豊田市に報告するとともに、2 月 11 日の豊田市 PCB 処理安全監視委員会等においても説明を行い、本日（3 月 3 日）付け、施設の総点検の結果等に対し豊田市のご意見をいただきました。

当社としては、これらのご意見等を踏まえ、明日（3 月 4 日）から運転を再開します。

再開後は、豊田市からいただいたご意見等を踏まえ、これまで以上に安全に留意して処理を行うとともに、地域の関係者の皆様の信頼の回復に努めてまいります。

これまでご心配・ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、当社の事業につきまして引き続きご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

1. 運転停止及び総点検実施の経緯

豊田事業所において、昨年 11 月及び 12 月の漏洩事故等について、12 月 10 日付けで、豊田市から当社及び運転会社である豊田環境サービス（株）の管理監督体制、危機管理体制等に係る改善について指導を受けたところです。

今回の漏洩事故等においては、PCB の外部への流出等は生じなかったものの、当社としては、豊田市の指導内容等を重く受け止め、具体的な改善に向けた豊田事業所再生計画を 12 月 27 日付け豊田市あて提出するとともに、平成 23 年の年始から豊田事業所の施設の運転を停止し、豊田環境サービス（株）と連携し、再生計画に基づく総点検を行い、運転管理体制の強化をはじめとする環境安全対策を実施してきました。

2. 総点検の実施状況について

2 月 2 日付け、再生計画に基づく総点検の実施状況等について取りまとめ、豊田市に報告するとともに、総点検の結果及び施設の改善状況等について、2 月 11 日に開催された豊田市 PCB 処理安全監視委員会等にも説明を行いました。

また、本日（3 月 3 日）、総点検の結果等に対し、豊田市より、再生計画の改善対策を確実に実行し事故の未然防止対策を行うこと、今後も外部意見等を取り入れて取組を検証・継続すること、教育訓練や周知徹底による共通認識と危機管理意識の向上を図ること、等のご意見をいただきました。

当社としては、これらのご意見等を踏まえ、下記 3. のとおり運転を再開します。

3. 運転の再開

平成 23 年 3 月 4 日（金）から処理施設の運転を再開します。

再開後は、豊田市や、豊田市PCB処理安全監視委員会及び豊田市議会からいただいたご意見等を踏まえ、これまで以上に安全に留意して処理を行ってまいります。また、今後も改善の取組を検証・継続し事故の未然防止に取り組むとともに、取り組み状況について公表し、地域の関係者の皆様の信頼の回復に努めてまいります。

（別添） 「豊田事業所再生計画」に基づく活動の概要

<連絡先>

日本環境安全事業株式会社豊田事業所

所 長 庄 賀 文 彦 （TEL 0565-25-3110）

日本環境安全事業株式会社（本社）

事業部長 須藤 欣一 （03-5765-1907）

安全操業課上席調査役

倉谷 英和 （03-5765-1928）

「豊田事業所再生計画」に基づく活動の概要

現状の問題点

施設の安全操業の確立

主な点検事項と改善点

- × 手順書を改訂すべきだったが、現場マニュアルで済ませていた
- × 設備変更で不要になった手順書が残っていた
- × 運転中心で漏洩について配慮されていなかった

<手順書>

- 全手順書の見直し
 - ・ 未整備手順書作成
 - ・ 非定常作業の手順作成

<流出リスク>

- 漏洩の観点で手順書見直し
- 今回事故対策の実施
- 漏洩事例の再確認・水平展開
 - ・ 今回事例の水平展開
 - ・ 他事業所事例、ヒヤリハットの再確認

現場設備の整備、定期的な研修

- × 施設にはさまざまな表示があり、必要な内容を見落としがちだった
- × 運転廃棄物・資器材の保管管理が不十分だった
- × 設計思想が運転に十分に活かされていなかった

<現場整備>

- 現場表示の見直し(最新手順、安全対策)
- 運転廃棄物の整理

<研修>

- 見直した手順書について全員教育を実施
- 設計思想・安全意識についての研修を継続実施

管理監督・危機管理体制の再確認、強化

- × トラブル発生時や定期点検時の管理体制の周知が不十分だった
- × 施設内漏洩について、報告基準が不明確だった
- × 施設内トラブルの危機管理体制が不十分だった

<体制>

- 役割分担の現場表示

<危機管理>

- 不具合等対応について速やかに文書化
- トラブル時の対応体制の強化、報告・公表
- 想定訓練の実施

現状の問題点

指揮命令系統の明確化

主な点検事項と改善点

- × JESCO からの口頭指示・注意が TKS 内で伝達漏れ、誤解が生じていた
- × 定期点検中の非常作業が報告されず事前調整が不十分なケース
- × 施設内漏洩の情報確認や対応が不十分だった

<体制>

- 指示・報告の文書化
- 夕例会議等での指示・連絡報告を確実に実施（要領・明文化）
- 定期点検時の体制の明確化

<緊急時対応>

- 施設内漏洩時の対応手順の明確化
 - ・ 作業内容や回収の際の保護具、分析・モニタリング等を定めた

事故の未然防止

- × 人の入れ替わりで、安全の日の目的・意義が継承されていなかった
- × 気の緩み、心の緩みが発生していた
- × 安全パトロールでタイムリーな指摘ができていなかった

<JESCO・TKSの活動>

- 「安全の日」活動の継続・改善
 - ・ 再発防止策の確認
 - ・ 安全パトロールの強化

<JESCO 全社の活動>

- JESCO 全事業所での安全点検の実施
- 各事業所間の情報交換とクロスチェック
- 社会的使命の再認識と安全意識の徹底
- 再生計画の取組の継続的フォローアップ